

【 基礎分野 】

授業科目	論理学		対象学年・時期	1年次・前期
			単位数	1
			時間数	15
講師名	非常勤講師		講義時間	14
			テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 論理的思考及びその言語的表現について理解する 2. 思考の矛盾や妥当性を判断して処理する能力を養う 3. 事実を正しく解釈し言語的に表現する			
回数	主題	学習内容及び方法		講義形態
1回 2回 3回	1. 論理学の原理と概念	1) 人間の思考 2) 論理的思考 3) 論理学の基礎 4) 演繹的理論・帰納的推論		*アクティブラーニング 講義
4回 5回 6回	2. 論理的思考と自己表現	1) 道筋を立てた表現の仕方 2) 論理的な発言の基礎 3) 論理的な記述の基礎 4) 論理的に話すための用語		講義
7回	3. 論理的記述法	1) 論文の構成と組み立て 2) 論文の内容の基本 3) 論文の読み方と応用		講義・演習
8回	終講試験			
評価方法	筆記試験			
テキスト	配布資料			
参考文献				

【論理学】

自己学習時間	30時間	事前・事後学習	新聞や本を読み、文章の要約、感想を書く 演習の振り返りを行う
--------	------	---------	-----------------------------------

授業科目	情報科学		対象学年・時期	1年次・前期
			単位数	1
			時間数	30
講師名	非常勤講師		講義時間	19
			テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 情報科学の基礎理論を学び、人と情報社会との関係を理解する 2. 情報の整理と活用の基礎を学ぶ			
回数	主題	学習内容及び方法		講義形態
1回	1. 情報の概念	1) 情報とデータ 2) 情報処理の流れ 3) 情報の保護 4) 情報処理とコンピューター		*アクティブラーニング 講義
2回	2. コンピューターの歴史と動作原理	1) コンピューターの機能・種類 2) コンピューターの歴史 3) コンピューター・システムの構成要素 4) コンピューターの仕組み		講義
3回 4回	3. ICTリテラシー	1) 情報基礎リテラシー (1) 情報を探し出す能力 (2) 情報を精査する能力 (3) 情報を使う能力		講義・演習
5回 6回 7回 8回	3. ICTリテラシー	2) コンピューターリテラシー コンピューターの基本操作 Word、Excel、PowerPoint 3) ネットワークリテラシー (1) インターネットの正しい使い方 (2) 利用する上でのモラル		講義・演習
9回	4. 情報倫理と情報セキュリティ	1) 医療現場におけるコンピューターの利用 2) 医療とインターネット 3) ネット社会と著作権 4) SNSの安全な利用		講義・演習
10回	まとめ・終講試験			
評価方法	筆記試験			
テキスト	系統看護学講座 別巻 看護情報学(医学書院)			
参考文献				

授業科目	情報科学		対象学年・時期	1年次・前期
			単位数	1
			時間数	30
講師名	非常勤講師		講義時間	10
			テスト時間	試験別
学習目標	1. 情報科学の基礎理論を学び、人と情報社会との関係を理解する 2. 情報の整理と活用の基礎を学ぶ			
回数	主題	学習内容及び方法		講義形態
1回	1. 統計処理の概要	1) 統計処理とは 2) 統計処理と情報処理 3) 統計処理の分類 4) 統計処理のための基本的な概念		*アクティブラーニング 講義
2回 3回	2. 記述統計	1) 計量データの記述 2) 計数データの記述 3) 2変数の関係 4) 正規分布		講義
4回 5回	3. 仮説検定	1) 仮説検定とは 2) t分布を用いた平均値の検定 3) 有意水準		講義・演習
評価方法	筆記試験			
テキスト	系統看護学講座 別巻 看護情報学(医学書院) 系統看護学講座 基礎分野 統計学(医学書院)			
参考文献				

【情報科学】

自己学習時間	15 時間	事前・事後学習	テキストで事前学習、事後学習を行うこと
--------	-------	---------	---------------------

授業科目	人間工学		対象学年・時期	1年次・前期
			単位数	1
			時間数	15
講師名	非常勤講師		講義時間	14
			テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 人間を取り巻く環境や日常生活動作、作業の効率性・安全性について力学的視点から理解する			
回数	主題	学習内容及び方法		講義形態
1回 2回	1. 人間工学の基礎とユニバーサルデザイン	1) 人間工学について 2) IoT時代を生きる 3) ユニバーサルデザインについて		講義
3回	2. 看護と人間工学	1) 人と人との関わり 2) 作業姿勢 3) ボディメカニクスの活用		講義
4回 5回	3. 行動分析	1) 行動分析の基礎 2) 行動分析の事例紹介		講義
6回 7回	4. ヒューマンエラー	1) ヒューマンエラーについて 2) ヒューマンエラーの事例紹介		講義
8回	終講試験			
評価方法	筆記試験			
テキスト	看護の環境と人間工学 (サイオ出版)			

【人間工学】

自己学習時間	30 時間	事前・事後学習	テキストで事前学習、事後学習を行うこと 講義を復習し、基礎看護学に生かす
--------	-------	---------	---

授業科目	教育学		対象学年・時期	1年次・後期
			単位数	2
			時間数	30
講師名	非常勤講師		講義時間	29
			テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 人間形成における教育の機能を理解する 2. 人間の持つ力を引き出すための教育の意義・方法を理解する			
回数	主題	学習内容及び方法		講義形態
1回	1. 人間の成長と教育	1) 教育の意義		*アクティブラーニング 講義
2回 3回 4回	2. 家庭・社会と教育	1) 家庭教育 2) 生涯学習と社会教育 3) 学校教育の制度		講義
5回 6回 7回	3. 現代教育の諸問題	1) 問題とその背景(要因) 2) 問題解決に対する取り組み		講義
8回 9回 10回 11回	4. 教育方法	1) 学習指導 2) 教育の方法・技法		講義
12回 13回 14回	5. 教育評価	1) 教育の目的 2) 評価の方法		講義
15回	まとめ/終講試験			
評価方法	筆記試験・課題評価			
テキスト	講師作成資料			
参考文献	随時紹介			

## 【教育学】

自己学習時間	15時間	事前・事後学習	テキストで事前学習、事後学習を行うこと
--------	------	---------	---------------------

授業科目	心理学		対象学年・時期	1年次・前期
			単位数	1
			時間数	30
講師名	非常勤講師		講義時間	29
			テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 人間の心の仕組みや、状況によって変化する心と身体の様態を理解する 2. 自己理解・他者理解の方法を理解する			
回数	主題	学習内容及び方法		講義形態
1回 2回 3回	1. 心理学とは	1. 心理学とは 1) 心の動き 2) 心と行動のメカニズム		講義
4回 5回 6回 7回	2. 心理学の基礎概念	1) 知覚の心理 2) 記憶の心理 3) 発達心理 4) 学習の心理		講義
8回 9回 10回 11回	3. 心理学における問題	1) コミュニケーションの心理と病理 2) 社会的態度と偏見 3) 人格の正常と異常		講義
12回 13回 14回	4. 人格へのアプローチ	1) 心理・発達・知能・人格検査 2) カウンセリング		講義
15回	まとめ/終講試験			
評価方法	筆記試験・課題評価			
テキスト	系統看護学講座 基礎分野 心理学(医学書院)			
参考文献				

【心理学】

自己学習時間	15時間	事前・事後学習	テキストで事前学習、事後学習を行うこと
--------	------	---------	---------------------

授業科目	社会学		対象学年・時期	1年次・前期
			単位数	1
			時間数	15
講師名	非常勤講師		講義時間	14
			テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 社会的存在としての人間を理解する 2. 家族の機能について理解する 3. 社会の構造・機能や変化を通して、個人・家族・集団の関係を多角的に理解する 4. 世界の様々な民族の社会・文化を学び、自らの文化を考える			
回数	主題	学習内容及び方法	講義形態及び教室	
1回	1. 人間と社会	1) 人間とは何か 2) 個人と社会 3) 集団と社会 4) ジェンダー	講義	
2回 3回	2. 家族の機能と役割	1) 家族の歴史的発展 2) 家族の機能と役割 3) 現代家族の諸問題	講義	
4回 5回	3. 地域社会	1) 地域社会の歴史的発展 2) 農村社会と都市社会 3) 自助・互助・共助・公助の意義と役割	講義	
6回	4. 職業と職場集団	1) 職業と社会 2) 経営体と職場集団	講義	
7回	5. 現代社会と文化の特徴	1) 現代社会の特徴 2) 現代社会の形成過程 3) 異なる文化・価値観	講義	
8回	終講試験			
評価方法	筆記試験・課題評価			
テキスト	新体系看護学全書 社会学(メヂカルフレンド社)			
参考文献	早坂裕子他編『社会学のつばさ』ミネルヴァ書房 系統看護学講座 別巻 家族看護学(医学書院)			

【社会学】

自己学習時間	30 時間	事前・事後学習	テキストで事前学習、事後学習を行うこと 講義内容を振り返り、専門分野に生かしていくこと
--------	-------	---------	--



授業科目	倫理学		対象学年・時期	1年次・前期
			単位数	2
			時間数	30
講師名	非常勤講師		講義時間	29
			テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 倫理的なものの見方、考え方の基礎知識を学び、人間としてのあり方生き方について考える 2. 相手を尊重し、倫理に基づく行動の基礎を身につける			
回数	主題	学習内容及び方法		講義形態
1回	1. 倫理学の基礎概念	1) 倫理とは		*アクティブラーニング 講義
2回		2) 規範とは		
3回		3) 道徳とは		
4回	2. 人間の行動と倫理	1) 一般倫理原則		講義
5回		2) 価値(個人的価値、専門的価値)		
6回		3) 徳と義務		
7回	3. 現代社会における倫理的課題	1) 情報化社会における知的所有権の侵害 プライバシーの侵害		講義・演習
8回		2) 生命倫理に関する課題		
9回				
10回		3) 倫理的課題解決のための倫理原則 思考・方法の理解		
11回				
12回				
13回				
14回				
15回	まとめ/終講試験			
評価方法	筆記試験			
テキスト	系統看護学講座一別巻 看護倫理(医学書院)			
参考文献	よくわかる看護師の倫理綱領(編著:東京医科大学看護専門学校 照林社) 看護のための法学[第3版](野崎和義・柳井圭子 ミネルヴァ書房)			

## 【倫理学】

自己学習時間	15時間	事前・事後学習	講義内容を振り返り、看護倫理につなげる
--------	------	---------	---------------------

授業科目	人間関係論		対象学年・時期	1年次前期
			単位数	2
			時間数	30
講師名	非常勤講師		講義時間	29
			テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 人間関係形成の基礎を理解する 2. 人間関係を発展させるコミュニケーション技法を学ぶ			
回数	主 題	学習内容及び方法	講義形態 (全講義と演習)	
1回	1. 人間関係論とは	1) 人間関係基礎論	エンカウンター アンケート	
2回		2) 人間関係の中の自己と他者 (1) 対人関係と役割	エゴグラム	
3回	2. 人間関係の発達 I	1) 現代社会と人間関係 (1) 態度と対人行動	DVD53 視聴「患者の心に寄り添うコミュニケーション」 コミュカ	
4回		2) 人間関係分析の視点 (1) 集団と個人	DVD54 視聴「効果的なコミュニケーションスキル I」 プレスト	
5回	3. コミュニケーションとは	1) コミュニケーションの意義	DVD55 視聴「効果的なコミュニケーションスキル II」 ノンバーバル	
6回		2) コミュニケーションの構成要素と種類 体験学習「ワールドカフェ」	ワールドカフェ	
7回	4. コミュニケーション技法 I	1) カウンセリングと心理療法	I・YOU メッセージの出し方 かかわりあう聴き方	
8回		2) コーチング	感情を表す言葉 感情	
9回		3) アサーティブネス (1) アサーティブ・コミュニケーション	アサーション力チェック 問題解決 (DESC 法記入)	
10回	5. 人間関係の発達 II	1) 自己理解と他者理解 (1) 保健医療チームの人間関係	DVD56 視聴「患者対応」	
11回		2) 援助的人間関係 (1) 患者を支える人間関係(前半)	プロセスレコード記入	
12回	6. コミュニケーション技法 II	(2) 患者を支える人間関係(後半)	ロールプレイ プレスト	
13回		(3) 家族を含めた人間関係	プレスト 紙上相談	
14回		(4) 地域を作る人間関係	リフレーミング ロールプレイ	
15回	まとめ/終講試験			
評価方法	レポート、感想文、出席および授業参加態度 (演習態度等)、筆記試験			
テキスト	系統看護学講座 基礎分野 人間関係論 (医学書院)			
参考文献	國分康孝：カウンセリングの理論・技法 (誠信書房) 高村寿子：ピアカウンセリングマニュアル (小学館) 津村俊充：人間関係トレーニング (ナカニシ出版)			

【人間関係論】

自己学習時間	15時間	事前・事後学習	講義の内容を復習する
--------	------	---------	------------

授業科目	英語 I		対象学年・時期	1 年次・後期
			単位数	1
			時間数	15
講師名	非常勤講師		講義時間	14
			テスト時間	1(45 分)
学習目標	1. 日常場面における基礎的な英会話を理解する			
回数	主題	学習内容及び方法		講義形態
1 回	1. イントロダクション	1) 授業紹介 2) シラバス説明		講義
2 回	2. 日常生活場面での英会話	1) 自己紹介 Unit1:Please speak more slowly.		講義
3 回		2) Unit2:Where are you from?		講義
4 回		3) Unit3:Could you tell me your address, please?		講義
5 回		4) Unit4:What department do you want to visit?		講義
6 回		5) Unit5:Where is the X-ray department?		講義
7 回		6) 外来 Unit6:What are your symptoms?		講義
8 回	終講試験			
評価方法	テキストや授業で学習した内容に関する筆記試験を中心に出席状況・授業に取組み姿勢を考慮して 100 点満点で評価			
テキスト	医学書院 クリスティーンのやさしい看護英会話			
参考文献	医学英語(考古堂書店) 看護系学生のための総合英語(南雲堂) 看護英会話入門(医学書院) 大学入試センター試験過去問題			

【英語 I】

自己学習時間	30 時間	事前・事後学習	事前学習・事後学習をテキストで行うこと 参考文献等で学習する 海外の医療を取り扱う映画など英語に触れる
--------	-------	---------	---

授業科目	英語Ⅱ		対象学年・時期	2年次・前期
			単位数	1
			時間数	15
講師名	非常勤講師		講義時間	14
			テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 看護の場における基礎的な英会話を理解する			
回数	主題	学習内容及び方法		講義形態
1回 2回	1. 看護場面での英会話	1)療養生活場面 Unit7:Where does it hurt?		講義
3回		2)Unit8:Have you ever had any serious illnesses?		講義
4回		3)Unit9:Take one tablet, four times a day.		講義
5回		4)Unit10:Let me make an appointment for your test.		講義
6回		5)Unit11:Your surgery will be tomorrow at 9 a.m.		講義
7回		6)Unit12:How are you feeling today?		講義
8回		終講試験		
評価方法	テキストや授業で学習した内容に関する筆記試験を中心に出席状況・授業に取組み姿勢を考慮して100点満点で評価			
テキスト	医学書院 クリステーションのやさしい看護英会話			
参考文献	医学英語(考古堂書店) 看護系学生のための総合英語(南雲堂) 看護英会話入門(医学書院) 大学入試センター試験過去問題			

【英語Ⅱ】

自己学習時間	30時間	事前・事後学習	事前学習・事後学習をテキストで行うこと 参考文献等で学習する 英語Ⅰの復習をして授業にのぞむこと 海外の医療を取り扱う映画など英語に触れる
--------	------	---------	--